

(第一面)

相談役及び顧問(法人の場合)

受付番号

*

--	--	--	--	--

申請時の免許証番号

3 2 ()

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

項番

51	役名コード			就任年月日					年			月			日	
	フリガナ															
	氏名															
	生年月日															
	住所市区町村コード															
	住所															

確認欄
*

51	役名コード			就任年月日					年			月			日	
	フリガナ															
	氏名															
	生年月日															
	住所市区町村コード															
	住所															

確認欄
*

51	役名コード			就任年月日					年			月			日	
	フリガナ															
	氏名															
	生年月日															
	住所市区町村コード															
	住所															

確認欄
*

51	役名コード			就任年月日					年			月			日	
	フリガナ															
	氏名															
	生年月日															
	住所市区町村コード															
	住所															

確認欄
*

「就任年月日」及び「生年月日」の欄は、最初の には下表から該当する元号のコードを記入するとともに、 には数字を記載するに当たっては、空位の には「0」を記入すること。

〔記入例〕 H—01年08月07日
〔平成元年8月7日の場合〕

M	明治	S	昭和
T	大正	H	平成

氏名の「フリガナ」の欄は、カタカナで姓と名の間に1文字分空けて左詰で記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。また、「氏名」の欄も姓と名の間に1文字分空けて左詰で記入すること。

3 第二面関係

氏名又は名称の「フリガナ」の欄は、カタカナで左詰で記入し、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。また、「氏名又は名称」の欄も左詰で記入すること。なお、株主又は出資者が個人である場合には、姓と名の間に1文字分空けて記入すること。

「生年月日」の欄は、株主又は出資者が個人の場合にのみ記入すること。その場合に最初の には下表から該当する元号のコードを記入するとともに、 には数字を記入するに当たっては、空位の には「0」を記入すること。

〔記入例〕 H—01年08月07日
〔平成元年8月7日の場合〕

M	明治	S	昭和
T	大正	H	平成

「割合」の欄は、株式会社にあつては該当する株主につき保有株式の発行済株式総数に対する割合を、その他の法人にあつては該当する出資者につき、出資金額の出資金額総額に対する割合を記入すること。